

楽しく鍛える

楽しく学ぶ

読解力

受験対策

【火・木曜日】 16:35~17:20

【金曜日】 18:20~19:05

(予定)



# 速読解力

ベーシックIIコース  
(小5・小6・受験対策)

速読・速解

速く読み、速く理解する力をどんどん伸ばす！

読解力

基礎的読解力6技能を体系的にトレーニング！

## 2021年度 慶應義塾中等部入試

試験科目：国語 11,265文字 作文用紙だと約28枚分！

試験時間 45分

読む 34分

解く 11分

不足 1.6分



読書速度 500文字/分 ※日本人の平均スピード

試験時間 45分

読む 21分

解く 24分

不足 3分



読書速度 800文字/分 ※成績上位者に多いスピード

試験時間 45分

読む 14分

解く 27分

余裕 4分



読書速度 1200文字/分以上 ※成績上位者に多いスピード

※さまざまな試験において試験時間全体の約6割が思考+解く+記入に必要な時間とされています。

※問題読み返しを考慮し、文字数を1.5倍で計算しています。

第1問

次に示された図や表をもとに考えたとき、文の内容は正しいか、正しくないかを答えなさい。

石炭と石油の発電を合わせても、天然ガス以下である。

第1問

次に示された文章や図表をもとに考えたとき、あとの文のうち正しいといえるものを選びなさい。

政府が税金などの収入をもとに、国民にさまざまなモノやサービスを供給する働きを財政という。財政の役割として、民間企業では提供しない、道路や警察、消防などのモノやサービスの提供、所得の差を縮めたり豊したり、暮らしを整えたりする財政政策がある。次に、国の一

第1問

次に示された文章や図表をもとに考えたとき、あとの文のうち正しいといえるものを選びなさい。

政府が税金などの収入をもとに、国民にさまざまなモノやサービスを供給する働きを財政という。財政の役割として、民間企業では提供しない、道路や警察、消防などのモノやサービスの提供、所得の差を縮めたり豊したり、暮らしを整えたりする財政政策がある。次に、国の一

近年の入試問題は読解力を重視する傾向が強く、文章量も増加しています。国語はもちろん、算数・社会・理科の入試問題も長文を読ませる問題が増えており、速く正確に読み解く力が、さらに必要となるだけではなく、提示される図表やグラフから情報を読み取り、処理する力が必要となります。

記述・表現力

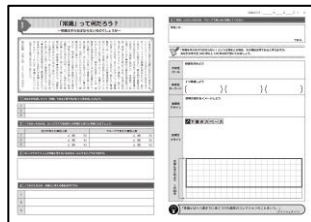
記事への意見や論理的説明をはじめ、正解のない問も考える！

受験対策

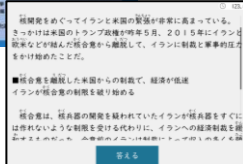
毎月「重大ニュース」から選ばれた題材を読み解く演習！



入試やこれからの学習では、記述力・表現力が必須です。「こども新聞」の記事などを題材にSDGsや将来の仕事、人の関わり等について考えた上でまとめて、自分の言葉で記述する練習を行います。



時事問題は中学入試でも8割の学校で出題されています。日本や世界の主なできごとについて考え、答えを導き出す問題です。環境・経済などSDGsを意識したテーマの出題も増えており、国語に限らず社会、理科、英語の入試対策としても重要です。



～読み解くための力を育てるイベントも盛りだくさん～



他にもイベントたくさん！